

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、消化器・一般外科では、九州大学病院 胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科、九州大学大学院医学研究院 臨床・腫瘍外科学分野が実施する下記研究のために、本学で保管する下記の診療情報を下記研究代表機関に対して提供しています。

この研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 切除可能膵癌および切除可能境界膵癌患者における、術前の栄養および炎症性マーカーの比較分析 [術前化学療法と手術先行患者における比較]

[研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：九州大学病院 胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科 教授 中村雅史
本研究に関する問い合わせ先：九州大学病院 胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科 講師 池永直樹
電話：092-642-5440（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

[利用・提供の対象となる方]

○2018年1月1日から2020年12月31日に切除可能または切除可能境界膵癌に対し根治的膵切除術を受けた方。

[利用・提供している診療情報の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名、血液検査、画像検査、病理検査結果、予後

[利用・提供の目的] （遺伝子解析研究：有 無）

術前補助療法を受けていない患者(手術先行群)と、術前に補助療法を受けた患者(術前療法群)の栄養学的指標、炎症性マーカー、生存期間を解析し、補助療法が術前栄養状態に及ぼす影響と治療成績に与える影響を明らかにする。

[主な共同研究機関及び研究責任者]

1. 九州大学病院 胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科 教授 中村雅史
ほか

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：研究機関長の許可日より 2026 年 12 月までの間（予定）

提供方法：□直接手渡し □郵送・宅配 ■電子的配信 □その他（ ）

[この研究での診療情報の取扱い]

倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 消化器・一般外科 教授 本田 五郎

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 消化器・一般外科 川本 裕介

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

[東京女子医科大学における機関長] 理事長 清水治